

新共通基盤システムの構築（標準化対応）業務委託プロポーザル選定委員会
二次審査における質疑応答概要

A 社

	質問（選定委員）	回答（事業者）
1	DR 環境について検討した内容を教えて頂きたい。	データセンター、庁舎など、複数の環境に同一機能を構築することで、災害対策としている。
2	ガバメントクラウド環境への接続においては回線事業者とのやり取りが発生する。そういった各種事業者とのやり取りは実施して頂けるのか。	主体的に実施する。作業内容によっては主担当企業でないとできないことも当然あるが、全体的に取りまとめの上、対応していく。
3	DR 環境について、バックアップや業務継続性の考え方を教えてほしい。	構成的な面としては、主要な機能の構築場所を分散することでリスクを分散し、冗長化している。バックアップについては、庁舎側と DC 側で 1 つずつ持つ構成。ガバメントクラウドについては別リージョンにバックアップデータを保持する。
4	東京リージョンを主体とし、バックアップデータを大阪リージョンに持っているときに、東京リージョンへの接続が災害等で切断した場合、即時で大阪リージョンへ切り替わる、といったことは考えているか。	今回の提案ではあくまでバックアップデータを保持しているに過ぎないため、そういったことはできない。ホットスタンバイ、コールドスタンバイは費用対効果が薄い可能性があるため、今回の提案方針となった。
5	住民記録システム、税システムの現行連携は、令和 8 年 1 月以降は維持しない想定で考えている。認識に相違があるのか。	住記・税の連携を維持することで構築作業の範囲を大幅に軽減できることから、期限内に各種機能を実現可能と考えている。A 社としては、連携を維持するのがベストと考えている
6	独自連携を残すことで標準準拠システムと言えなくなることを危惧している。	補助金申請等における確約を取れるわけではないが、他の自治外でも同様の方向性で構築を進めている事例はある。

7	本市が想定しているスケジュールと比較し、長期のスケジュールを作成しているように感じる。	標準準拠システム間の連携については、それほど長時間のテスト期間は必要ないと考えている。標準準拠システムと標準準拠外システムについては、それなりの期間が必要となることを想定しているため、その前提でスケジュールを作成している。
8	Windows について、今後も新たな OS が次々発表される可能性がある。今後の方針としてこういったことを考えているか。	現時点で Windows 12 まで考えを進めるのは難しいため、まずは Windows 11 の対応を確実に進めていきたい。三層分離の廃止なども話が出ていることから、それらにも前向きに対応したい。

B 社

	質問（選定委員）	回答（事業者）
1	AWS と OCI など、マルチクラウド環境を構築する場合のデメリットは何か。	環境が二重化することがデメリットと言える。ただ、クラウドごとに持つサービスを利用できるなど選択肢が増えることによるメリットも大きいと考えている。
2	マルチクラウドになることで、データ連携が煩雑になるといったことは考えられるか。	ない。
3	本市の VDI 環境を PC アレイに移行するイメージが持てない。	吹田市が持つ仮想端末のマスタを借用し、それらを PC アレイ上に構築することを想定している。
4	マルチクラウドの構築特有のリスクがあり、スケジュールに影響を与えることは考えられるか。	想定していない。
5	マルチクラウド化することで、他の業務システム側で準備すべきことや、予算化することはあるか。	ない。
6	データ連携に当たり、新旧レイアウト変換を行っていただけるとのこと。御社が望む粒度の仕様書を本市	ご指摘の部分が弊社の強みと考えている。各社で言うことが違ったり、言っていることと異なる環境が存在するケースもある。それら

	が提供できない可能性もあるが、問題ないか。	の調整・整合を弊社が行い、整理することができる。
7	スケジュールについて、本市の希望に則り非常に速いスパンで構築される前提となっている。特に問題はなさそうか。	問題ない認識。同じ機能を利用するものは、現行の資産を流用し、効率化したいと考えている。
8	我々の現有資産を維持するための契約が必要か。	ご認識の通り。弊社としては、動かせる状態まで素早く持っていき、吹田市との調整の中でデータ移行などを進めていきたい。
9	V2V でガバメントクラウド環境へ移行するのがNGというのは、国が定めるポリシーなのか。	その通り。
10	運用保守費用が突出している。内訳を簡単に教えて頂きたい。	運用保守、統合運用も含めた費用となっている。
11	体制図の中で委託、再委託というキーワードが記載されている。両者の違いは何か。	記載誤り。それぞれ再委託。
12	データ移行について、マスキングは想定しているか。	閉域での作業を想定しているため、マスキングしない予定。
13	本市による移行データの抽出後、変換作業は実施していただけるのか。	その通り。

以上